

国際オープン結果報告

JPBA勢は栗林美幸の準優勝が最高位。男女タイトルは海外勢が奪取

全日本選手権50回記念大会、閉幕



2017 Prizewinners

Men's Division

優勝 ヨハン・チュア(フィリピン)※2度目／左2
準優勝 ジュンダル・メゾン(フィリピン)／右2
3位 劉海濤(リュウ・ハイタオ。中国)／左
3位 張玉龍(チャン・イーロン。台湾)／右

Women's Division

優勝 陳思明(チェン・シミン。中国)※2度目／左2
準優勝 栗林美幸(JPBA)／右2
3位 藤田知枝(JPBA)／左
3位 林潤美(リン・ユンミ。韓国)／右

若き男女海外トップ選手が2度目の優勝

節目の50回を迎えた全日本選手権が11月17日～23日に行われ、盛会のうちに閉幕しました。上記の通り、男子の部はフィリピンのチュア選手が2015年以来2度目、女子の部は中国の陳思明選手が2011年以来2度目の優勝を飾りました。ご注視くださいましたビリヤードファンの皆様、ならびに大会にご協力・ご支援いただいた関係各位に御礼申し上げます。

斎藤健悟、30回連続出場

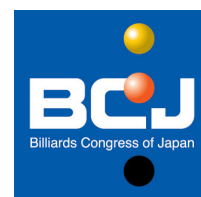


全日本選手権に30回連続で出場した斎藤健悟(JPBA22期生。1948年生)に表彰状が贈られました



■日本プロポケットビリヤード連盟(JPBA)とは■

1965年設立。1992年に現在の名称「JPBA」へ。公益社団法人日本ビリヤード協会「NBA」の加盟団体であり、プロのポケットビリヤード競技団体として全国11支部を展開、現在男女合わせて280名の会員を抱えています。年間プロ公式トーナメント数は約40。競技活動だけでなく、生涯スポーツとしてのビリヤードの普及活動にも努めています。



協賛・後援/BCJ
(日本ビリヤード商工連合会)